

第 12 回 教育委員会 会議録（要点）

日時	平成 29 年 8 月 30 日（水）午前 10 時 00 分
場所	波方公民館 会議室第 1
出席委員	教育長 八木良二、委員 藤井信子、委員 篠宮博幸、 委員 竹田美和、委員 村上浩一
欠席委員	なし
会議に出席した者の職・氏名	事務局長 林秀樹、総務課長 橋田裕旨、 学校教育課長 高橋隆司、学校教育課主幹 田坂敏、 総務課長補佐 白石恭一
傍聴人	一般 15 名 報道 1 社 1 名
議題	議案第 40 号 平成 30 年度使用小学校教科用図書の採択について その他
八木教育長	報道関係者の開会前撮影について確認する。また、傍聴について確認する。
—各委員—	異議なし
八木教育長	異議なしと認め、開会前撮影及び傍聴を許可する。 (報道関係者入場、撮影後退場) (傍聴人入場)
八木教育長	本会議をカメラで撮影し、波方公民館のロビーに設置しているテレビモニターに中継することについて確認する。
—各委員—	異議なし
八木教育長	異議なしと認め、中継を許可する。 (カメラ・テレビモニター作動)

八木教育長

午前10時4分、開会を宣す。

傍聴人に対し、今治市教育委員会会議傍聴規則を遵守して傍聴するよう願う。

日程番号1、会議録の署名委員に藤井委員、篠宮委員を指名する。

日程番号2、今治市教科用図書選定委員会審議結果の報告を求む。

高橋学校教育課長

今治市教科用図書選定委員会の審議結果について、ご説明いたします。

審議は、「平成29年度今治市教育委員会教科書採択について」に基づいて実施いたしました。

教科用図書選定委員会は、本年5月26日に設置いたしました。

本市の教科用図書の調査につきましては、6月8日に調査部会を設置し、7月20日に審議結果の報告がありました。その資料が、「平成30年度使用教科書調査報告書」でございます。

愛媛県からは、「愛媛県教育委員会の愛媛県義務教育諸学校教科用図書選定資料」が、7月18日に本市教育委員会に送付されました。これは、県からの助言となる資料です。

教科用図書選定委員会は、この2つの資料等を参考に、8月10日に審議し、審議結果を文章でまとめました。それが、お渡ししております「審議結果報告書」でございます。

なお、審議結果につきましては、採択候補となる教科用図書を、複数社に絞り込んだ結果を報告させていただいております。これらすべての資料は、事前に委員の皆様にお届けさせていただきました。本日の会では、教科用図書選定委員会での審議内容を参考にしていただき、教科書を選定していただきます。

どうかよろしくお願いいたします。

八木教育長

<議題審議>

日程番号3、議題の審議に入る。

「議案第40号 平成30年度使用小学校教科用図書の採択について」で、今回は「特別の教科 道徳」1教科のみの選定となる。

審議の方法については、まず委員の皆さんからご意見をいただき、十分審議をした後、意見が分かれた場合には、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により、出席者の過半数で決するところとする。

採決方法は、挙手により賛否を求める方法、あるいは記名または無記名の投票があるが、いかがしたらよいか。

藤井委員

挙手がよいと思う。

八木教育長

挙手による採決で異議はないか。

—各委員—

異議なし

八木教育長

それでは、順番に、委員のご意見をお聞きする。

藤井委員

私は、東京書籍を推薦します。

理由といたしましては、最初の学びである1年生から、絵と文字のバランスが大変上手くとれていました。題材については、いずれの出版社も良く考えられておりましたが、とりわけこの出版社においては方言を使っているもの、実話に基づくもの、国際関係のものなど、全体的にテーマがバラエティに富んでいました。加えて巻末の2、3ページに、受け継がれてきた伝統・文化、地域の話題などを一まとめにしたところがあり、非常に良いことだと思いました。また、お話の最後に結論を出していないものが結構ありまして、これは生徒が教室の中で話し合いを進めていく上で大変有効であると思いました。なかでも、私が非常に大切であると思いましたのは、2年生から最初のページに、「道徳は心について考える時間である」とあり、4年生からは「道徳は、心について考え、自分の心を豊かにしていく時間である」と文言を変えて、6年生まで各学年に記述されています。これは、道徳という科目を言い表すのに非常に適切な表現であり、これに基づき、編集者はテーマに応じて、適切な題材を選ばれていると思っております。

以上の理由により、私は東京書籍を推薦したいと思っております。

篠宮委員

私は、東京書籍を推薦します。

理由といたしましては、各学年を通して、文字の量、イラストの配置などが適切で、読みやすく構成されてきました。また、児童の発達段階に応じ、家庭や学校生活など、身近なところで起こり得る題材が多く取り上げられ、自分自身のこととして考えられるような配慮がなされています。

他社では、題材に外国の話を取り上げたところもありましたが、東京書籍では日本におけるものとしているところが、良かったと思います。今日問題になっているいじめ問題については、いじめを直接題材としたものと、いじめを許さない心を育てるという間接的な内容のものを各学年でそれぞれ適切に取り上げ、合わせて今問題となっている情報モラルの問題についても、非常に重要な課題として取り上げられていました。

その他、他の教科と関連づけをしたり、クラスでの話し合いを通じて良好な人間関係を築くきっかけになるような工夫もされてい

ました。

このような観点から、私は東京書籍を推薦したいと思っています。

竹田委員

私は、日本文教出版を推薦します。

理由といたしましては、絵や写真が多く、レイアウトも工夫されているなど、子どもたちが興味を持ちやすいと感じました。また、裏表紙の学習指導要領 内容項目別教材一覧表は、テーマ別に内容を記載しており、指導もしやすいように思いました。いじめの教材については、いじめ問題について直接的に考えるだけでなく、いじめにつながりやすい身近な場面を具体的に取り上げ、話し合いの方法、議論の進め方をわかりやすく構成した写真つきの学習の手引きにより、児童が議論し考えを深めることができるようになっていると感じました。また、5年生の、「心のベンチ いじめの傍観者」は、とても素晴らしい教材だと思いました。その他の各学年にも、いじめを考える「心のベンチ」のコーナーがあり、児童一人一人がいじめを無くすためにはどうすればいいか、深く考えることができると思いました。

また、情報モラルや防災、防犯などの今日的課題の教材についても、数多く取り上げられているほか、浮世絵など日本の伝統文化も紹介されており、日本人の美徳について考えさせるようになっています。その他、身近な生活についても数多く書かれており、中でも夕食のとき、今日の出来事を家族で話す場面では、母親が子どもに問いかけたり、兄弟が意見を述べたりする親子の会話を通じて、家族の大切さが実感できるようになっていました。子どもにも親にも読んでもらいたい教科書だと思いました。

以上の理由より、私は日本文教出版を推薦いたします。

村上委員

私は、学校図書を採択していただきたいと思います。

理由といたしましては、児童が自分の生活を見つめて考えることができる教材を数多く取り上げていること、そして、読みものと活動の2分冊にしていることです。読み物では、児童が発問を目にすることなく、資料に集中して考えることができます。活動では、自分の考えを書き込み、また議論することで、多面的多角的な見方や考え方を育てることができると思います。

次に、家庭との連携が図られているということです。巻末には、保護者の方へというページがあり、道徳の教科書で目指していることが、保護者に教材別にわかるようにしてあります。活動の冊子は、子どもたちが学習した記録ともなりますし、家庭との連携を図る上で大変役に立つものと考えます。

八木教育長

以上の理由から、学校図書を採択していただきたいと思います。

最後に私の意見を述べます。

私は、選定委員会の意見等に基づき、東京書籍を採択していただきたいと思います。

具体的な理由は、主に次の4点です。

1点目は、心に沁みる感動的な話や身の回りに起こりがちな話など、道徳的心情や実践意欲を高める資料を、発達段階に沿って適切に配置していることです。

2点目は、いじめ問題や情報モラルなど、今日の子どもや学校が抱える重要課題に関わる資料が、学年に応じて適切に配置されていることです。

3点目は、ワークショップやグループ活動を取り入れるなど、考え議論させるための工夫や良好な人間関係づくりのための工夫が見られることです。

4点目は、各資料の末尾の設問により、自己を見つめたり生き方について深く考えたりさせる配慮と工夫が見られることです。

以上の理由により、東京書籍を採択していただきたいと思いません。

八木教育長

委員の皆さんに一通りご発言いただいたが、何か付け加えたいことはないか。

特にないようなので、挙手による採決を行う。

東京書籍に賛成の方、挙手願います。

(委員挙手 3名)

日本文教図書に賛成の方、挙手願います。

(委員挙手 1名)

学校図書に賛成の方、挙手願います。

(委員挙手 1名)

以上の採決の結果、今治市教育委員会においては、東京書籍に決定する。

これで、平成30年度使用小学校教科用図書の採択についての審議が終了した。

次に「その他」を議題とする。

何かあるか。

—各委員—

(特に意見なし)

八木教育長

以上で、本日の議題審議は、全て終了いたしました。委員の皆さん、たいへんお疲れ様でした。この会にあたりまして、時間をかけて資料を熟読していただきましたこと、お礼申し上げます。
これもちまして、臨時教育委員会を閉会いたします。

午前10時22分閉会を宣す。

以上、会議の次第を記し、その相違ないことを証するため署名する。

藤井委員

篠宮委員